



# おかあさんの知恵

不用品  
交換会



赤ちゃんクラブ幕別支部（坂口保枝支部長）の不用品交換会が十月十七日に町民会館で開かれ、賑わいました。

この交換会は、小さくなったたりして使わなくなった赤ちゃんの衣類などを、もういちど日の当たる場所に、と実施したもので、呼びかけにたいし幼児用衣類、婦人用衣類など三百八十点が集まりました。何れの衣類も、ほんのちよつと手を通したものでばかりですが、値段は十円から高いもので三千元とあって、交換会に集まったお母さん方には大好評。残った衣類は町を通じて福祉施設などに寄付することになりました。

賑わった赤ちゃんクラブ幕別支部の不用品交換会

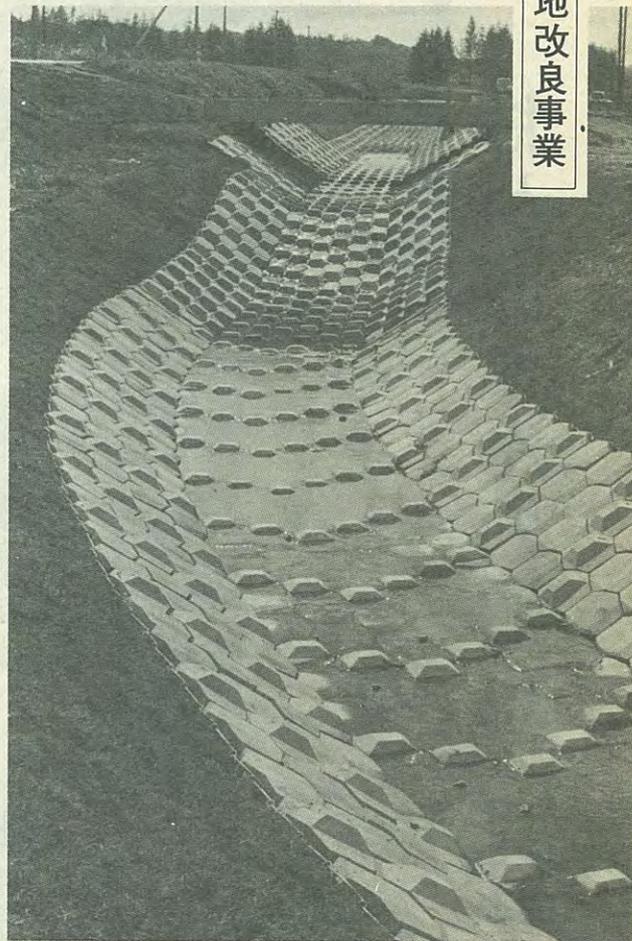
広報 No. 322 1978. 11. 1

# まくべつ

発行・幕別町役場 幕別町本町130番地 ☎(01555) 4-2111  
編集・町民課広報広聴係 ☎内線111 印刷・ソーゴ印刷

# 排水不良の解消も

## 完成は昭和60年



農作業の能率を高めるための大規模な事業

昨年十月に糠内地区では初の道営畑作地帯総合土地改良事業が、総事業費十二億三千万円をかけて着手され、現在も継続事業として工事がすすめられています。この事業に引き続き、道営糠内第二畑地帯総合土地改良事業が実施されることになり、十月五日に第二農道の起点（別図参照）で起工式がおこなわれました。なお、第二畑帯が完成すると糠内全域の基盤整備が完了することになるだけに起工式に橋本弥信会長をはじめ促進期成会の皆さん多数が出席して着工を祝いました。

### 機械作業の

### 能率高める

今回、土地改良事業を実施する地区は中糠内、西糠内、美川地区の全域と明倫、中里地区の一部。この地区は地盤の関係から排水

不良地が多いため機械作業の能率が悪く、地区の方々の悩みのタネとなっていました。このため、昭和五十年に道営畑地帯総合土地改良事業促進期成会を結成して運動、昨年の五位地区に引き続き第二畑帯の着手となったものです。工事は、ことしから昭和六十年



工事の安全を願い、町長の鎌入れ

までの七年間に  
▽道路五条・二万二千百十二坪  
▽明渠排水十一  
条・一万七千八百七十坪  
▽暗渠排水・四百三十四坪  
▽区画整理・百五十六坪  
▽客土・二百十坪  
▽農地保全（石礫除去）・二百十

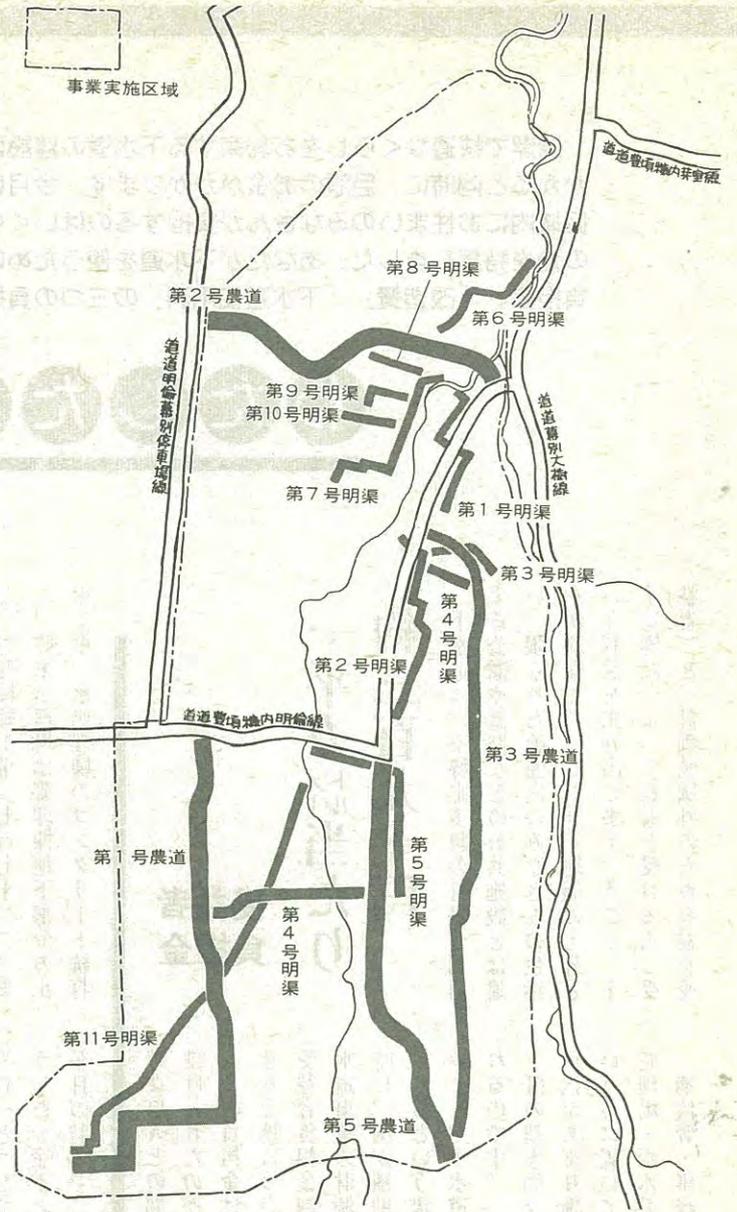
坪の事業を、総額二十七億二千万円を投じて実施する大型事業。受益戸数七十五戸、受益面積は普通畑千八十八坪、牧草地六百七十八坪の計千六百九十六坪となっている。なお、幹線道路は舗装することになっております。

### 維持管理費は

### 四割減に

事業が完成すると巾員七坪（有効巾員五・五坪）の道路や区画整理により大型機械の導入が容易になります。このほか、次のような効果もあるものと試算されており、一日も早い完成が望まれています。  
▽作物生産（牧草の場合）―現在十町あたり四千八百十キログラムのものが五千四百五十四キログラムに。  
▽営農労力（てん菜の場合）―現在十町あたり二十二・四時間であるものが十九・五時間。  
▽維持管理費―現在十町あたり千四百三十四円であるものが八百八十一円に。  
▽走行費用―道路の完備、区画整理により相当軽減するものとみこまれています。

（左上の図参照）



## 西猿別近隣センターが完成

### 途別公民館も増築

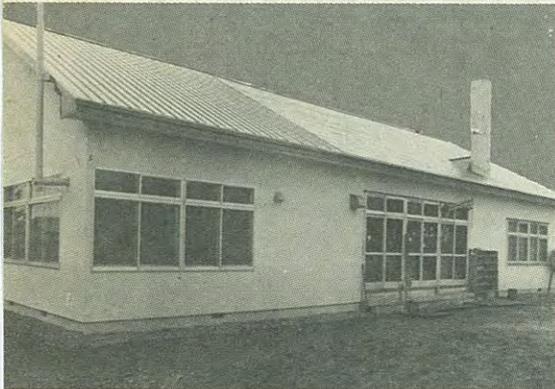
公区活動の中心になる近隣センターの建設は、町の施策として力を入れて進めているものの一つです。

新築工事を進めていた西猿別近隣センターが、十月二十日に完成しました。広さは百三十六・〇八平方メートルで、集会室、和室（二）のほか調理室などを備えています。工事費は九百五十万円。

また、増築と内部改修を行った途別公民館は九月二十八日に完成しました。工事費三百七十万円をかけて、これまでの公民館の西側に五十四・六五平方メートル（和室十五畳を二部屋）を増築するとともに既存の集会室内部のはり替えを行いました。

西猿別近隣センターの完成で、町内の集会施設は合わせて二十八カ所になりました（公民館を含めて）。公区の会合をはじめ、老人クラブの集まり、サークル活動、また、夏の間はへき地保育所として使っている所もあり、その利用率は高く、有効に使われています。

新しくオープンした西猿別近隣センター（上）と、増築した途別公民館。いろいろな活動にご利用ください。



## 11月の農作業

今年夏は夏の天候が良かったため作物の生育がすすみ、農作業も順調に進んでおりますが、九月に入って急に寒くなり、山ろくでは降霜や初雪が平年より二週間から三週間早くなっておりますので、農作業もなるべく早く終わらせるようにしましょう。

**秋播小麦の冬枯れ防除** 例年は十一月中旬をメドに行なっていますが、今年も天気予報に注意しながら十一月五日頃には第一回の防除が出来るようにスプレーヤーの整備点検や農薬の購入など準備をしておいてください。

第一回目の防除は十アール当たりPCP水溶性一キログラムとトップジンM水和剤五十グラム（二千倍）を散布します。

### ■今月から同報無線の放送時間が変わります

	幕別地区	札内地区
朝	7時15分	7時25分
昼	12時20分	12時30分
夜	19時15分	19時25分

また、根雪前に降雨や降雪があつて融けた場合は防除効果が劣りますので、天候の如何にかかわらず十一月二十日頃にトップジンM水和剤五十グラム（二千倍）を散布します。

**注意** PCP水溶性は魚毒性の関係から指定農薬になっておりますので、湖や沼、河川に流入しないよう十分に注意し、危険な場所では使用しないでください。

なお、七月から農業改良普及所のご協力で連載しました各月の主な農作業も、今月号で終了いたしますが、十月下旬から十一月にかけての防除時期には、同報無線でお知らせいたしますので、注意して聞いてください。

# 一番気になる お金の話

清潔で快適な暮らしをお約束する下水道の建設には長い年月がかかると同時に、巨額のお金がかかります。今月は、下水道計画区域内にお住まいのみなさんが負担するのはいくらぐらいになるのかを特集しました。あなたが下水道を使うためには、「受益者負担金」「改造費」「下水道使用料」の三つの負担があります。

## わたしたちの下水道

公共下水道事業は四年目を迎え、工事は本格化してきました。今年度、行った工事は、管渠工事が千代田通りの汚水一号幹線（四百四十二・一三三）と、旭町枝線工事（七百七十）です。また、終末処理場は管理棟地下部分の土木工事、水処理棟のコンクリート杭打

ち、塩素混和池の土木工事を行ないました。幕別市街は二期に分け、十六年で建設を進めています。

○第一期（昭和五十〜五十七年）

本町・幸町・寿町・錦町の全部と、旭町の一部

○第二期（昭和五十八〜六十五年）

南町・宝町・緑町・新町の全部と旭町・明野の一部

したがって、幕別市街で下水道を最初に使うようになるのは昭和五十八年、第一期計画区域内のみなさんです。

ところで、下水道を使うみなさんに「受益者負担金」「改造費」「下水道使用料」の三つの負担があります。これは清潔で快適な暮らしを実現するために、どうしても必要なお金です。そうしたお金がどれだけかかるのかを、今月の特集でご説明します。

### 受益者負担金

### 一平方メートルあたり 約三百九十円

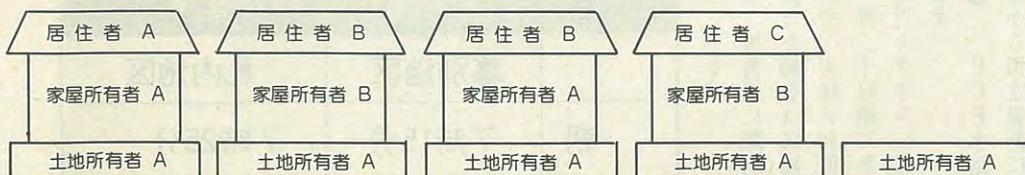
下水道は、不特定多数の町民が利用する公園や道路などの公共施設とは違い、限られた範囲内のみなさんの生活を快適なものにしたり、地価の上昇という利益を生み出します。そこで、下水道建設によって利益を受ける人（受益者）と、計画区域外のため利益を受

し、汚水枝線の新設工事費だけを受益者のみなさんに負担していただくように検討を進めています。

受益者負担金を五十二年度単価で試算すると一平方メートルの負担金は五百九十九円になります（第一期工事）。建設費が毎年上昇している状況では、枝線工事費はさらにかさむものと思われま

しかし、他市町村との均衡、みなさんの負担の軽減などを検討し、実際にみなさんに受益者負担金として納めていただくのは三百九十円くらいを考えています。

受益者負担金は町の条例によって定めることになっており、昭和五十八年の下水道条例の制定をまつて条例化できるような作業を進めていきます。したがって、受益者負担金は五十八年から三年ないし五年ぐらいの間に、分割して納めていただくという考えです。なお、この支払いの



(例)自分の土地に自分の家建てて住んでいる人

(例)借地の上に自分の家建てて住んでいる人

(例)貸家、アパート、賃貸など

(例)貸家、アパート、賃貸など

(例)更地で、なんにも使っていない土地

A

B

A

B

A

— 受益者負担金を納める人

● だれが受益者負担金を納めるのか

方法は今後、受益者のみなさんといっしょによく検討して最良のものを採用します（生活保護世帯などの場合は減額あるいは免除の制度をつくることも含めて）。

受益者負担金を納めていただくのは、

## 改造費

### 平均的にみると

**三十八万円**（現在の価格）

下水道が完成すると、町は下水処理開始の告示をします。告示された地域内のみなさんには、次のことをしていただくようになります。

①排水設備工事をし、公共下水道に接続しなければなりません。

②三年以内に、くみ取り式便所を水洗便所に改造しなければなりません。

③処理区域内に新しく家や工場を建てる時は、水洗便所にしなければ建築確認申請ができません。

排水設備と水洗便所にするための改造費用は、建物の構造などによって一定ではありません。現在（昭和五十三年度）の価格で平均的な費用は、約三十八万円です。年に五%ずつ価格が上昇するものとした場合、五十七年の第一期工事完成時には約四十六万円になります。

ただし、これはあくまで上昇率を年五%と仮定して算出したものですから、

どういいう方が該当するのかは、右ページ下段の図をご覧ください。このほかにもいろいろなケースがあると思いますが、疑問点がありましたら役場下水道課におたずねください。

この金額を上回ることも十分予想されます。

改造費の貸付制度（国の制度で国民年金融資で町に貸付）を行って、みなさんが借りたお金の利子補給を町が行うという方法も検討しています。この場合の償還は三十六～五十カ月までの分割払いとなります。

いずれにしても、必要なお金は高額になります。計画区域内のみなさんは今のうちから、受益者負担金と改造費に必要なお金を十分計画をたてて積立てをお願いします。

## 1, 受益者負担金

1㎡当たりの負担金＝

汚水枝線新設工事費÷計画区域面積

52年度 529,000,000÷883,000㎡＝599円

他町村との均衡などを検討 ↓

57年度 **390円**

(例) あなたが下水道計画区域内に 100坪 (330㎡)の土地をもっていたら、受益者負担金は次のようになります。

390円×330㎡＝128,700円

## 2, 改造費

53年度 雑排水設備 水洗便所の改造費用  
80,000円+300,000円  
＝380,000円

年5%の上昇と  
仮定すると ↓

57年度 **460,000円**

## 他市町村の例は

**二百円前後**（基本料金）

## 下水道使用料

みなさんが下水道を使い始めますと使用料をいただくこととなります。この使用料は、みなさんが汚水を流すこ



快適で清潔な生活環境をめざす下水道事業には、長い年月と巨額な費用がかかります

とによって管渠や処理場を使う代金としていただくもので、すべて下水道施設の維持管理にあてています。下水道に下水を流した量は次のようにして計ります。

- 上水道を使っている場合は、上水道使用量がそのまま下水水量になります
- 井戸水を使っている場合は、家族数によって下水水量が決まります。
- 工場、事務所などで動力ポンプを使っている所は、揚水量測定器、または運転時間などで下水水量を定めます。下水道使用量の事例は次のようになっています（ただし、一般排水の場合）。

	基本料金	超加料金 (1㎡につき)
帯広市	200円 (10㎡)	20円
札幌市	230円 (10㎡)	23円
釧路市	280円 (8㎡)	35円
滝川市	400円 (8㎡)	50円
広島町	350円 (10㎡)	35円
白老町	150円 (10㎡)	15円
芽室町	200円 (10㎡)	15円

● 道内の下水道使用料の例



本格的なストーブを使う季節になりました。北国の冬に欠かすことの出来ない暖房、皆さんは、この暖房の有難さに慣れすぎていないでしょうか。暖房は、もつと大切に扱いたいものです。以下は幕別消防署の火災統計から、原因その他をみてみましょう。

### ふえた弱者の焼死事故

焼死事故は交通事故に比べ、なんとなく見過ごされている傾向はないでしょうか。

「お気の毒に」と、みんな言いますが、胸の内では「自分のとこ

# 慣れすぎて いませんか ？ 火の扱い

火災統計から

ろはよもや火事には……」と考えがちです。だから防火対策——つまり「火の用心」もなおざりになりがちのようです。昨年の道内の火災発生状況をみると、発生件数二千六百二件、死者百四十七人。そして約六十四億円にものぼる損害を出しています。

これを前年と比較すると、件数

で約二百件、損害額で二十億円それぞれ減少していますが、死者は逆に二十一人も増加し、戦後最高です。亡くなった人を年齢別にみると、五歳以下の幼児二十四人、六十歳以上の老人四十六人と、いわゆる弱者が全体の四五%をしめています。

### 十一月から三月が危険期

下のグラフをご覧ください。町内で四十八年から五十二年までの五年間に発生した建物火災出火件数です。毎年平均して七件前後もの火災が起きているのが現状です。火災が一件もない町にするために今までに起きたこれらの火災の状況をくわしくみてみましょう。

まず、この五年間に発生した三十七件を月別に分けると、左ページのグラフのようになります。十一月から一月の三カ月のいわゆる危険期に四〇%が集中していることがわかります。

つぎにこの三十七件の火災の原因は、機械器具の取扱いや不備による過熱がトップで九件、つづいて残火やゴミ焼の不始末が四件で第二位などとなっています（グラフ④を参照）。

私たちは生活の中で、昔と違いさまざまな機械器具を使っています。しかし、生活を便利にしているこれらの機械や器具の取扱いが

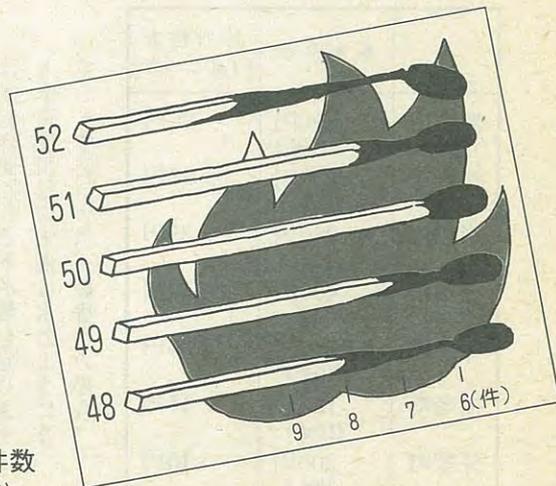
まずいことが、火災原因の中で大きな割合をしめていることに注目すべきです。

### 昼火事が全体の半分

では、つぎに一日のうちどの時間に多く出火しているか、危険な時間帯はいつかを統計の面から探ってみましょう。

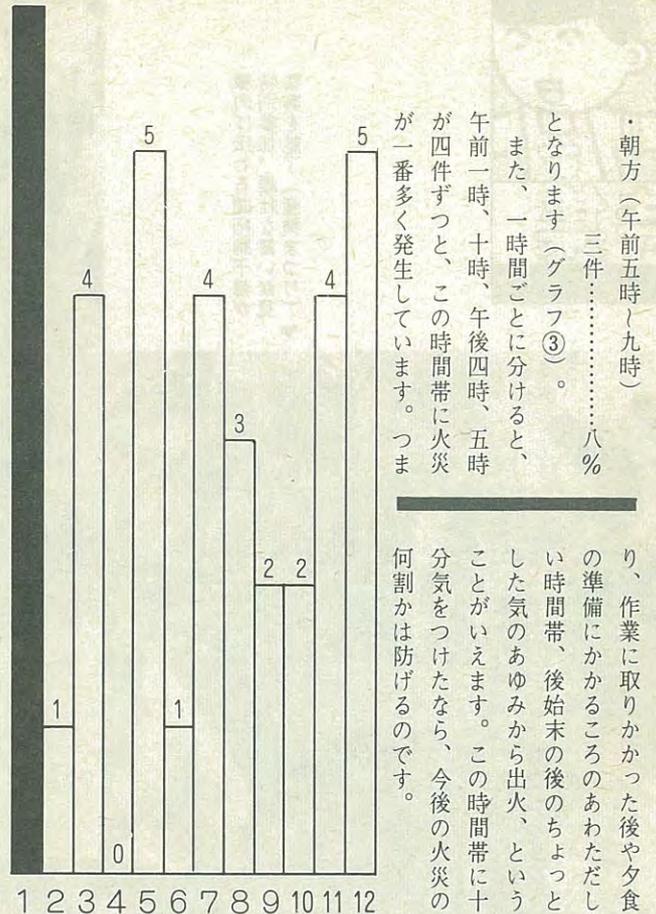
これも過去五年間に町内で起きた火災を時間別に分けてみます。大きく分けると、

- ・昼間（午前九時～午後五時）十八件……………四九%
- ・夕方（午後五時～十時）九件……………二四%
- ・夜間（午後十時～午前五時）七件……………一九%



①過去5年間の出火件数  
(48年には焼死者2名)

②月別の出火件数 (48~52年)



・朝方(午前五時~九時)  
となりまず(グラフ③)。  
また、一時間ごとに分けると、  
午前一時、十時、午後四時、五時  
が四件ずつと、この時間帯に火災  
が一番多く発生しています。つま

り、作業に取りかかった後や夕食  
の準備にかかるころのあわただし  
い時間帯、後始末の後のちよつと  
した気あゆみから出火、という  
ことがいえます。この時間帯に十  
分気をつけたなら、今後の火災の  
何割かは防げるのです。

緑をなくす、火の不始末

林野火災や野火はこの五年間に  
十六件起きています。月別にみる  
と、四月に七件、五月に六件発生  
しており、ほとんどが春先に集中  
しています。  
原因は火入れやたき火の不始末、  
飛び火が十二件、たばこの投げ  
捨て二件、子供の火遊び一件。一  
本の木が育つにはたいへん長い年  
月がかかります。何十年もかけて  
育てた緑の財産、自然を失うのは  
ほとんどの場合、人間のちよつと  
した不注意からです。

「火の用心」——。火事を防ぐ  
方法は言い古されてはいても、こ  
れに尽きます。生活用式が多様化  
複雑化した現在では、なおさら細  
心の心配りが必要です。  
圧倒的に発生件数の多い一般住  
宅では——。まず、た  
ばこの火の始末を、灰  
皿の中で完全に消す習  
慣を心がけましょう。  
くわえたばこで家の中  
を歩き回るのも危険なことです。  
また、寝たばこ(とくにお酒を飲  
んだ後や寝たきりのおとしより)  
にも注意を。

防火メモ



「当たり前」な  
注意を守る

なく。

このほか、お休み前や外出時の  
火の元の点検、消火器や消防用水  
の常備、子供に火遊びをさせない  
厳しいしつけなども大切です。

一方、学校や職場では——。多  
くの人が出入りしているので、人

ミスがあります。とくに火がつい  
たままのストーブを動かしたり、  
給油するのは厳禁。ガスコンロの  
コック、元せんの締め忘れ、ゴム  
管の亀裂によるガスもれは火災の  
大きな要因、点検をいつもお忘れ

命尊重が最優先です。避難口をわ  
かりやすく表示する。避難通路に  
ものを置かないなどの心配りをし  
てください。ふだんから火気に注  
意することはもちろん、防災訓練  
を行うことをお勧めします。

幕別消防署

☎(01555) ④2434

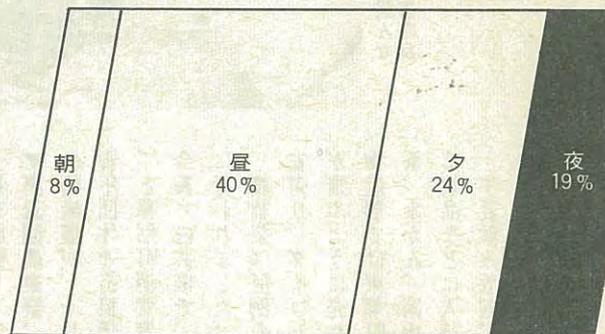
④2912

防火査察を行います

今月の防火査察は、ひとり暮ら  
しのおとしよりのお宅と農家を重  
点に行います。

幕別消防署員が火災発生の原因  
になりそうな点をご注意しますの  
で、冬を安全に過ごすために改善  
すべき点は早目に直すようにしま  
しょう。

例年の査察の結果をみると、安  
全上に問題があったのは、家用  
風呂、ストーブ、煙突・煙道、屋  
内外の整理整頓、などです。寒  
くなつてからでは、「煙突の曲り  
を直そう」などと思つても、おっ  
くうになりがち。今のうちに、火  
災発生の原因になりそうな点は一  
つでも多く直しておきましょう。



③時間帯別の出火件数

機械器具の取扱不備および過熱・9件		残火やゴミ焼不始末・4		子供の火遊び・3		ストーブの過熱・3	
ガスコンロの不始末				プロパンの爆発		生石灰の自然発火	
煙突・メカネ石の不良・3	タバコの投げ捨て・2	2	1	1	花火1	1	放火1
その他(不明含む)・5						④出火の原因 (48~50年)	
風呂・かまどおよび煙突の飛火				ローソクの火			



## まつり、物産展●

糠内に伝わる開拓獅子舞が特別参加。雄大な舞いが見物客を魅了（産業まつり）▼



▲第1回まくべつ産業まつりの呼びものは鯉のつかみどり（10月8日）



▲安い野菜に人気集中、飛ぶように売れました（10月14日、農業祭）



▲姉妹町の東郷町、青年団同志の交流が盛んな岡山市の物産展（10月14日）。安さと品質の良さに人気

▼第一回まくべつ産業まつりが、幕別観光協会（細川勝美会長）の主催で十月八日、国民宿舎・幕別温泉ホテル前で盛大に行われました。快晴に恵まれた暖かい日曜日だったこともあって、町内外から六千人のみなさんが集まりました。呼びものの行事はなんととっても鯉のつかみどり。チビッ子からおとしよりまで八百人のみなさんが特設水そうの中で途別産の鯉を追いかけました。

即売コーナーでは、町営牧場で育った黒毛和種の牛肉五百斤が市価の半値とあって、全部売り切れました。地元の野菜即売も上々の人気。このほか、子供ずもうや糠内しし舞い、音楽会、カラオケのど自慢などたくさんさんの催しが行われ、会場を訪れたみなさんは秋の一日を満喫していました。

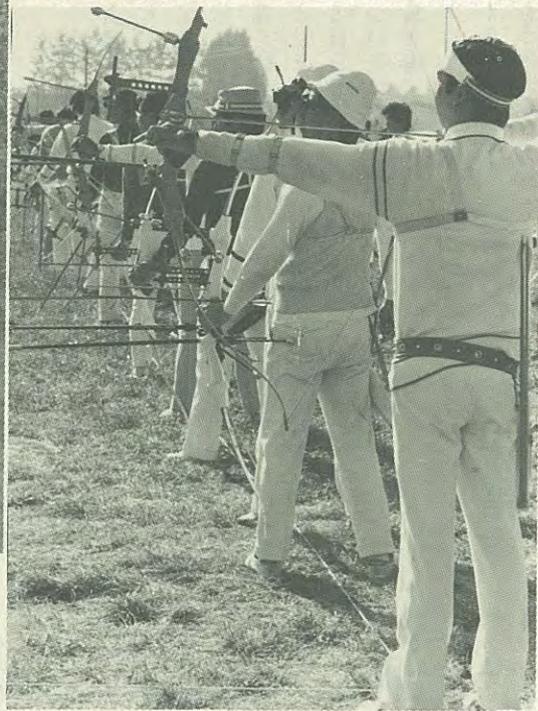
▼第五回農業祭、岡山市・東郷町の物産展が、十月十四日に幕別町青年団体連絡協議会（雨山茂会長）と幕別町消費者協会（豊田満代会長）の共催で、町民会館を会場に行われました。

農業祭は恒例の地元農産物の大安売り。ダイコンやハクサイなどが飛ぶように売れました。また、物産展では東郷町のしいたけ、お茶、みかん、岡山市の備前焼、い草製品などに人気が集まりました。牛乳飲み放題、ジャガイモ食べ放題のサービスもあり、家族連れのみなさんがたくさん訪れました。

● スポーツ



◀ マラソン大会、コース 最初の難関  
運動公園の坂を元気にかけ上  
がるチビっ子ランナーたち (10月10日)



◀ ウィリアム・テルが勢ぞろい (アーチェリー大会・10月15日)



▲ 粉の中のアメ玉を捜すみなさん、大笑いのひと幕  
商工会幕別支部運動会 (10月1日)

熱戦の1コマ、曲がり気味の腰  
も思わずのびる玉入れ競技  
(老人運動会・10月5日)



※ 老人運動会の写真は岡田改さん (相川) 撮影のもの

▼ 第九回全町マラソン大会

- (一キ) 一年男・山根寛(白人小) 4分42秒 一年女・堀口友美(幕別小) 4分51秒 二年男・神馬健二(幕別小) 4分22秒 二年女・高山千夏(幕別小) 4分26秒
- 三年女・古川さなえ(相川小) 4分27秒 四年女・佐藤みゆき(幕別小) 4分15秒 ママさん・神馬和子(猿別) 4分38秒
- (二キ) 三年男・若松啓良(幕別小) 7分30秒 四年男・藤川誠(札内南小) 7分25秒 五年女・相沢真弓(相川小) 7分19秒 六年女・帰山夏樹(白人小) 7分24秒 壮年男(45~55才)・野々村春雄(古舞) 8分6秒
- (三キ) 五年男・鯨岡健(幕別小) 12分7秒 六年男・森若寿朗(白人小) 11分53秒 中学女・山田加代子(糠内中) 12分5秒 一般女・山崎町子(相川) 21分45秒
- (四キ) 中学男・五嶋誠(札内中) 14分8秒 壮年男(35~44歳) 竹村武(新町) 16分25秒
- (八キ) 一般男・柿崎俊男(新町) 30分7秒
- 壮年男(一キ) 中村修・5分38秒
- ▼ 公区対抗女子ソフトボール大会  
幕別地区―優勝・錦町一 準優勝・緑町三 三位・新町
- 札内地区―優勝・西町 準優勝
- ・新北町 三位・青葉町
- ▼ 町民ソフトボール決勝大会  
優勝・春日町A 準優勝・旭町 2チーム 三位・軍岡チーム

# 廃品回収の益金で集会所

「消費は美德」の使い捨て時代から一転してゴミも大切な資源の時代になりました。今後は、ひと頃のような好景気は、まず考えられません。ところで、ユニークな廃品回収を実施している相川東公区（真鍋武夫公区長）の活動を中心に、皆さんと一緒に廃品の有効利用について考えてみましょう。

## 廃車バスを改造して年内に

相川東公区は戸数十八戸のミニ公区ですが、公区の会議を開くには個人の住宅では狭く、やむなく近くの東興ブロック工業株式会社の会議室を使わせてもらっています。だが、会議を開く時間的な面から会社に迷惑をかけるため、なんとか気軽に使える自分たちの集会場を……と考えたのが廃車バスを改造しての集会場。

しかし、廃車バスといっても無料というわけにはゆかず、購入費の一部を町から助成をうけ、足りない分は各家庭の廃品を売却してやりくりすることになり、今までゴミとして捨てていた古新聞、古雑誌や空ビン、金モノ類の回収を

公区の事業として八月からはじめました。

「おかげさまで、年内には実現しそうです。廃車バスの内部は公区の皆さんと日曜大工で改造しました。」と真鍋公区長は話していました。廃品変じて集会場となるすばらしい話といえましょう。

現在、廃品を回収し有効に活用している公区は、昭和五十一年八月からはじめた緑町第二公区が第一号。以後、山崎緑町第二公区長の呼びかけなどで各公区でも始められ、その数は十六公区。

## ゴミも活用のしかた次第

相川東公区の場合も、一部の方からゴミ資源を大切にすることをめざして、廃品を回収しては、との提案がありました。なかなか、まとま

らなかった、という経過がありました。しかし「自分たちの集会場」という目的をもったところから話はトントン拍子に進んだという事です。

このように、何かの目的をもつことが最も大切な事です。ある公区では、ゴミとして捨てている隣の公区まで手をのばそうとしたところ

「そんなにお金になるものなら我が公区でも」と、急いで目標を立て

て廃品回収をはじめたというウソのよう話もありました。あなたの公区でも、何か目標をもって廃品の回収をはじめては、いかがですか。

たとえば、最近、公区または公区の婦

人会で敬老会や小運動会を開催するところが多くなりました。また、子供たちと一緒に川狩や花火大会なども開かれています。これら催しを開催する場合の費用も少なくありません。

そこで、婦人会や子供会に廃品の回収をお願いし、売却したお金



「集会所を自分たちの手で」と、がんばる相川東公区のみなさん

## 公民館まつりのおしらせ★

ことしも下記の日程で公民館まつりが盛大に催されます。たくさんのみなさんのご来場をお待ちしています。

- 10月28・29日 途別公民館
- 11月2・3日 札内 ”
- 5・6日 駒島 ”
- 7・8日 糠内 ”
- 11・12日 古舞 ”
- 11・12 新和 ”

- 11月14・15日 日新公民館
- ◎中央公民館まつりは11月3・4・5日

くわしいことは、チラシをご覧ください。



は、その活動費の一部としてはいかがですか。そうした目的をもつことで廃品が活用され、しかも住民活動の事業費の一部となる一石二鳥の効果も得られることになりま。あなたの公区でも、公区会議の議題とし、ご検討ください。なお、廃品回収で、ユニークな目標をたてている公区がありましたら、町民課広報係まで、ご一報下さい。



# 話題あちこち

このコーナーでは、みなさんの周りの出来事をご紹介します。どんな小さなことでもけっこうですから、役場広報係へお知らせください。取材にうかがいます。



## 町の発展の ようす見学

### 札内新北婦人学級

札内新北婦人学級では九月二十九日に町内見学会をおこないました。一行十七名は、採卵作業の最盛期である「さけますす化場」を皮切りに道楽園、漬物工場を見学したのち役場へ。役場ではロビーの航空写真に「私の家があった」、「これは〇〇さんの家よ」と大喜び（写真）。次いで塔屋から幕別市街を見おろし、その発展におどろいていました。



## 手料理で敬 老会催す

### 南町1公区

南町一公区（新屋敷伝公区長）の敬老会が十月二十二日に鉄南近隣センターで開かれました。午前中は交通安全の映画を見て、事故から身を守る勉強をしたのち、お昼からは待ちに待った敬老会。婦人会の皆さんが手によりをかけて作った手料理の数々と記念品に、この日、招待された七十歳以上の方十八名は童心にかえって大喜びでした。

## 歌と踊りで 長寿祝う

### 緑町2公区

十月一日、午前十時から青少年会館で緑町二公区（山崎長二公区長）の主催で敬老会が行われました。同公区の敬老会は第七回目を迎えます。おばあちゃん二十名を招いて歌と踊りの楽しいアトラクション。お手伝いの人や子供たちなど百人が集まって、長寿を祝いました。

## 運動会、21 種目に歓声

### 札内春日町

第七回目の春日町運動会が、秋晴れの十月一日午前九時から、白人小学校グラウンドで開かれました。まず、長谷川大会長の挨拶ののち競技開始。紙袋をかぶりバケツの音をたよりに走る猫競走や「消火リレー」、「ゴルフはいかが」など予定された二十一種目を和気あいあいと消化し、お昼には参加者全員で懇親会を開きました。



## 手作り看板で 交通安全の呼びかけ

### 商工会青年部

商工会青年部（木藤隆光部長）では、青年部の事業のひとつとして計画していた交通安全を訴える手作りの大看板を、町内四ヶ所に建設しました。

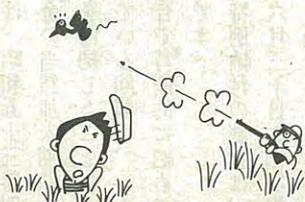
この大看板の標語は、会員の皆さんが知恵をしばって考え、これを会員の方が書きあげたという素晴らしい作品。この大看板は相川明野、新川、糠内通りに建て、ドライバーの注目を集めています。なお、看板に書かれている標語をご紹介します。

○思い出せ免許交付のその日の気持 ○ちよつとみて話す言葉が事故のもと ○前向け右向け左向け子供が飛び出し人通る ○どんなチャレンジ安全運転



## 10月1日から 狩猟解禁

- 日の出前、日没後に発砲したり、安全を確認しないで発射しないよう注意してください
- 禁猟区内の捕獲や狩猟鳥獣外のものの捕獲はやめましょう



## 輸送繁忙期です。 「交通事故に気をつけて」



スピードの出し過ぎ、過労運転、過積載による事故をなくそう

# 昔の遊び体験も

## 幕別小「PTAの日」

幕別小学校 PTA主催の「第三回幕小PTAの日」が十月十五日に、町民会館を会場にして開かれました。

この催しは「健全な明るい子供を育てるために」をテーマに、PTA会員の研修と親睦を図るとともに、児童の幸福な成長を願って行われるユニークな活動です。この催しをさらに意義深いものにしようと、今年新しく「遊びの広場」が加えられました。これは、子供の遊びを通じて子供たちの行動や考えを理解しようというものです。

### 米寿を迎えた みなさんに記念品

郵政省では、簡易保険創業以来、加入者のみなさんの福祉増進を図ってきました。これら福祉施設のうち、高齢層の方々には健康の保持と増進、心身保養の場として加入者ホームを設けています。

ところで、今年も米寿（八十八歳）明治二十二年生まれ）を迎えられたみなさんに、米寿のお祝い

催し物の主なものは作品展で、全児童の作品、父母や先生の作品が会場狭しと展示されました。また、心身障害をもつ子供たちの作品も展示即売されましたが、好評で一つ残らず売れました。

講演は「家族教育における父親の役割、母親の役割」と題して、藤田和子先生。熱心に耳を傾ける父母で研修室は満員でした。一方、地下の大ホールでは、マンガ映画「おかしなおかしな星の国」などが上映され、たくさんの子ビツ子たちを楽しませました。

午後は「遊びの広場」を開設、親子でいっしょに昔の遊び―おはじき、竹わり、お手玉などをしました。お母

と簡易保険事業に協力された感謝の気持ちをこめて、記念の湯のみにあさつ状を添えて贈呈しました。記念品をお贈りしたのは次のみなさんです。

大上ユキさん（本町）横沢ヨネさん（南町）井川なみさん（旭町）浅村うめさん（旭町）堀川保さん（錦町）松岡宅次郎さん（糠内）中田福太郎さん（桜町）瀬戸よんさん（北栄町）岡田義一さん（春日町）

幕別郵便局



さんが子供のころの遊びに、現代つ子たちも大いに興味をそわわらたようです。盛りだくさんの行事に、会場は終日、親子のにぎやかな笑い声につつまれていました。

### 「寄付ありがとうございます」

町社会福祉協議会へ……

▽横山千鶴子さん（北栄町）から交通遺児の援助金として使用してほしいと五万円  
▽匿名の方から心ばかりですがと千円  
▽松下ミサオさん（相川）から日頃お世話になっていきますと一万円（相川南老友会へ指定寄付）  
▽鎌田哲生さん（相川）から父が生前お世話になりましたと一万円（相川南

## 大丈夫ですか？ あなたの国民年金

### 特例納付制度を利用しましょう

国民年金の保険料は滞納のまま二年間経過すると時効によって納められないことになっています。あなたの国民年金は大丈夫ですか。国民年金の老齢年金をうけるためには、保険料を納めた期間と保険料納付の免除をうけた期間を合わせて二十五年（昭和五年四月一日以前に生まれた人は生年月日に応じて十年から二十四年に短縮されています）以上必要とされています。このため、保険料を納め忘れた期間が長いと、将来どの年金制度からも老齢年金や通算老齢年金がうけられなくなることがあります。

日頃から、納め忘れの保険料をさかのぼって納められる特例納付の制度が実施されています。

これは、昭和五十三年四月前の国民年金の当然加入期間のうち、保険料を滞納したことにより時効になっている期間を、一カ月四千円の割合で特例的に納めていただくものです。

この特例納付の制度は、昭和五十五年六月三十日まで実施されます。この機会にあなたの年金権を復活させましょう。

このような年金の受けられない人の救済措置として、今年七月一

特例納付のことなど、国民年金についてのお問い合わせは役場民生課年金係におたずねください。  
☎（0155）④2111  
・内線110

老友会へ指定寄付）▽岡坂徳太郎さん（相川）から金婚を記念して五千元（相川南老友会へ指定寄付）  
▽森田近次さん（相川）から病氣全快を記念して五千元（相川南老友会へ指定寄付）  
▽家常よしえさん（旭町）から今後とお世話になりますと三千元（旭町老人クラブへ指定寄付）  
▽松下ちやさん（新北町）から病氣全快を記念して四千元（札内老人クラブへ指定寄付）  
▽尾崎治徳さん（昭和）から父の香典返しを廃止して、二万円（札内老人クラブへ指定寄付）  
▽横山千鶴子さん（北栄町）から夫の香典返しを廃止して五万円（札内老人クラブへ指定寄付）

町教育委員会へ……

▽山口富吉さん（依田）から教材を購入してほしいと百万円（札内南小学校へ指定寄付）